



遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3丁目1-3 ☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443
○県議会執務室 〒950-0965 新潟市中央区新光町4-1 県議会内 ☎025-280-5475

一参院選結果・自民党単独で改選過半数を獲得、
改憲勢力3分の2を超える国会構成となる一

憲法9条を守り、 改憲を止める！

私たちのやるべきことは明確

東京選挙区で山添氏再選
改選数6を主要政党が激しく争った東京選挙区で山添氏が3位当選

沖縄選挙区で伊波氏再選
改選数1の沖縄選挙区では、名護市辺野古への

参院選の議席が確定し、日本共産党は、東京選挙区で山添拓氏が再選を果たし、比例代表は361万8千票の得票、得票率6・8%3議席にとどまり、改選6議席から4議席に後退する大変悔しい結果になりました。ご支持いただいた皆様、猛暑の中で奮闘してくださいました。感謝申し上げます。

NHKの「出口調査」によれば、山添氏は無党派層から最も多くの支持を得ていました。選挙の中では、若者をはじめ多くの市民がボランティアとして駆け付け、多彩な活動を担いました。創意に満ちた支援の輪が大きく広がったことは、今後に生きたる貴重な取り組みです。

物価高から暮らしを守る
「異次元の金融緩和」を終わらせ、金融頼みでなく实体经济を底上げす

改憲・大軍拡の逆流に抗し、「大軍拡で暮らしを押しつぶすのか」「9条を変えていいのか」と正面から問いかけた日本共産党の提起には、国民の共感が寄せられました。9条を生かし東アジアに平和をつくる「外交ビジョン」をすすめます。

民主主義を破壊するテロは断じて許せない
安倍晋三元首相が銃撃を受け、逝去されたことに、心からの哀悼の意を表します。
卑劣な蛮行、絶対に許せません

戦前戦後を通じ反戦平和を貫いてきた日本共産党は改憲を阻止するたまたかの先頭に立つ決意です。ともに力を合わせましょう。
7/12しんぶん赤旗主張(抜粋)



日本共産党新潟県議会議員 遠藤れい子

遠藤れい子

皆様、日本共産党へのご支援ありがとうございます。残念ながら2議席減らした4議席に。しかし「平和と自由」をぶれずに貫いてきた日本共産

党です。これからの頑張りです。「早期に改憲発議をすすめる」と岸田首相。岸田首相は、「安倍前首相の思いを受け継ぎ憲法改正を進める。ロシアのウクライナ侵略など有事に備える」と明言。敵基地攻撃能力の整備や、「核共有」、憲法9条に自衛隊を明記するなど、自公維国の改憲

勢力が2/3を超える議院構成になりました。改憲許さず、平和を守ろう。しかし、戦争の放棄、戦力の不保持・交戦権の否認を定めた憲法9条を変えてはなりません。7月12日から県議会も始まりました。県民のいのちと生活を守る、県経済の活性化など、県政前進のために全力を尽くします。

米軍新基地建設に反対する「オール沖縄」の伊波洋一氏が再接戦を制しました。政権・与党が総力をあげた大激戦で勝ち抜き、再選をかちとつたことは、新基地反対の県民の強い思いを示したものです。

国民の不安のひろがり、日本共産党の提起。ロシアのウクライナ侵略という蛮行に乗じて、自民党や日本維新の会から憲法9条改憲、軍事費2倍化、敵基地攻撃能力の保持などの大合唱が始まる中で、国民の不安は広がりました。改憲・大軍拡の逆流に抗し、「大軍拡で暮らしを押しつぶすのか」「9条を変えていいのか」と正面から問いかけた日本共産党の提起には、国民の共感が寄せられました。9条を生かし東アジアに平和をつくる「外交ビジョン」をすすめます。